

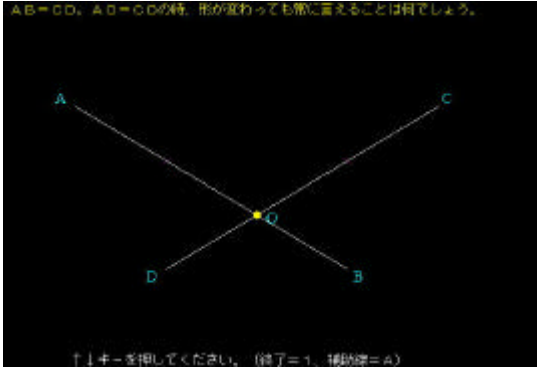


長さの等しい2つの線分が、ある条件で交わっているときに、常に言えそうなことを発見するには

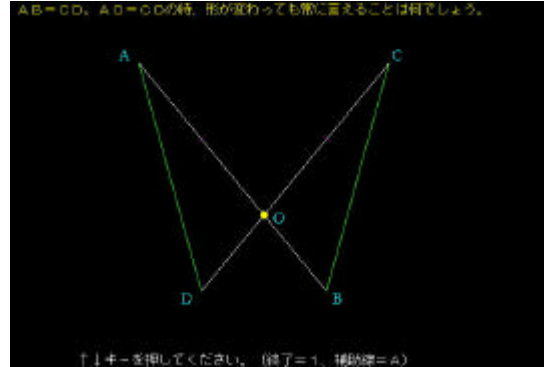
24130 三角形の合同  
(対頂角の利用)

同じ長さの直線  $AB, CD$  を  $AO = CO$  という条件で交わるようにし、その交点の角の大きさを変化させても、 $AD = CB$  という性質に気づかせることができるソフトである。

初期画面



Aキーで補助線を引くことができる。



形が変わっても常に言えそうなことを考えさせる。

キーで対頂角の大きさを変化させる。



プリントやノートに証明すべき図を書かせ、対頂角が等しいことや三角形の合同条件を利用して証明を進めさせていく。

24140 のあとに利用する。

- ・どの図形においても  $AD = CB$  となりそうなことを確認する。

ポイント

図の中には表示されない線分に注目して、常に言えそうな図形の性質を筋道立てて説明するために、三角形の合同を利用すればよいことに気づかせたい。